

Windows 10 の評論家の評価

< 出典: 日経PC21 >

1. 予想に反して作業は順調に進み、目立ったトラブルがほとんどなかったのは素晴らしい。インストールの途中で止まるようなことは皆無だったし、周辺機器もいまのところはすべて使えている。

これまでに、数え切れないほどの OS を入れ替えてきたが、今回は最も簡単で、費用も掛からず、トラブルも少ない。完成度は非常に高いと言えるはずだ。

2. スタートメニューが復活したのは、Windows 8 の不評を見ていれば納得できる。とはいえ、僕としては Windows 7 までのツリー構造のスタートメニューのほうが使いやすいと思っている。そもそも、50 音順の並びでは目的のファイルを探すのが大変で、フォルダーで分類できたほうが見つけやすい。

3. Windows 10 で僕が最も気に入ったのは「通知」だ。タスクバーの通知ボタンをクリックするか、タッチ対応のモデルなら右からスワイプインすると表示できる。これは、スマホの通知と似たメニューで、よく使う機能が小さなタイルで表示されている。タブレットモードへの切り替えや明るさ調整、設定メニューの表示、機内モード、Wi-Fi などを簡単に設定できる。さらに、画面上部はアクションセンターになっていて、各種のお知らせが表示される。

4. 新しく登場したブラウザ「Edge」は、期待したほどではなかった。全体にスマホのブラウザのようなインタフェースで、慣れ親しんだ IE や Chrome のほうが使いやすいと感じてしまう。タッチ操作でニュースなどを見るなら、まあそれなりに使いやすい。また、速度が向上しているとされており、確かにてきぱきと動作する。

5. エクスプローラーに「クイックアクセス」という機能が追加された。よく使うフォルダーと最近使ったファイルやフォルダーが自動的に表示される便利な機能なのだが、これもちょっと微妙だ。よく使うフォルダーがどのような基準で選ばれているのかが分からないが、最近さっぱり使った記憶のないフォルダーが開いていて、逆に、「そういえば最近使った」と思うフォルダーが表示されなかったりする。

全体を通じて、Windows 7 から大きく変わった印象はないが、完成度は高い。恐らく乗り換えて困る人はほとんどいないだろう。しかもアップグレードが無料で、インストールも簡単なのだから、90 点どころか満点を付けてもよいと思う。もはや、OS にとびきり新しいことを期待してはいけないのだろう。操作しやすくて快適に使えれば 100 点だ。